

ぶらりと 病院探訪

上越総合病院

人にやさしく 地域に開かれた病院を目指して

患者さまの一日も早い回復をめざして、私たちはいつも全力をつくします。地域社会の健康と活力の回復に向かって、医療を通じて貢献できるように全力をつくします。

この病院でくりひろげる営みが、地域の皆さまに希望をもたらすことを私たちはいつも望んでいます。

地域連携センター



入院・外来を問わず、上越総合病院を多くの方からご利用いただくためのお手伝いをします。他医療機関、介護施設、行政等関連機関とのスムーズな連携に取り組んでいます。

救急医療



新潟県上越 二次医療圏の急性期基幹病院として役割を果たし、救急医療に力を入れています。

TOPICS

妊婦さんに寄り添う新しい母親学級

「不安を抱える妊婦さんに寄り添い、少しでも不安を和らげたい」と上越総合病院の助産師チームが始めたのが、出産前のオンライン母親学級です。

参加者は画面上に集合し、お産の流れや病院の施設紹介をまとめた動画を一緒に視聴。質問コーナーでは心配事などをざっくばらんに話してもらいます。

昨年末にスタートした新時代の母親学級。今後は、産後の授乳編などの内容も充実させていく予定です。



自宅から気軽にアクセス。
もちろん夫婦で参加もOKです。



入院生活をイメージできる動画。
病院職員が撮影・編集しました。



看護部のご案内 2022

Joetsu Sogo Hospital

上越総合病院



新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院

〒943-8507 新潟県上越市大道福田616番地

TEL 025-524-3000

FAX 025-524-3002

<https://joetsu-hp.jp/>

上越総合病院

検索



みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

患者さまお一人おひとりを大切にし、 やさしい看護を提供します

「地域のニーズに応えられる自律した看護師」

患者さま中心の良質で安全な看護の提供に努めています。また、地域の生活者である患者さまに対して、必要な看護は何かを多職種とともに考えられる看護師の育成に力を入れています。



働きながらスキルアップ

看護師特定行為研修を終えて

黒坂 結衣

看護師特定行為研修は、当院で学べる環境が整備されており、働きながら研修に取り組むことができます。仕事と勉強の両立は大変ですが、研修を終えてから、患者さまの生活の中で一番多くの時間を過ごしている看護師が、看護ケアに加えて特定行為を行えることで、よりタイムリーに対応できるようになることや、多職種間の架け橋となって療養生活を整えていくことで、患者さまに安心していただける医療の提供を目指したいという新たな目標が出来ました。



母性専門看護師をめざして

母性看護専門看護師を目指しています

塚田 文枝

周産期医療は、様々な社会的背景から支援が必要な母子やその家族が増加しており、周産期メンタルなど組織としての取り組みが必要となってきました。より高度な看護の提供と、チーム医療によって支援が行えるよう、母性専門看護師資格取得を決意しました。上司や同僚に支えられ、三交代勤務をしながら大学院に通学しています。より質の高いケアを提供できる母性専門看護師となれるよう頑張っています。



看護部紹介

上越総合病院は、313床病床を持ち、一般病棟5単位、地域包括ケア病棟1単位、集中治療病棟1単位で急性期から慢性期のケアを提供しています。



新人教育体制

「プリセプター制度」を採用しています。

新人教育研修対象者は、卒後1～3年としています。

それぞれのプリセプター・アソシエイト・実地指導者が3年間サポートします。新人研修は厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン」に沿って計画的に実施しており、加えて個々の状況はOJTで評価し再教育の場を設けています。職員一人ひとりの育成に力を入れています。

新人1年目看護教育研修（年間プログラム）

- 4月 ● 新人職員オリエンテーション
● 基礎看護技術
● 医療安全・感染管理
● 接遇・コミュニケーション
● 薬剤の種類・用法の理解と副作用
● ME機器の取り扱い ● 褥瘡対策
- 5月 ● BLS
- 6月 ● 多重課題
● ピアサポート研修（振り返り研修）
- 7月 ● 夜勤オリエンテーション
● 夜勤シャドウイング
- 8月 ● 看護過程
- 10月 ● ピアサポート研修 ● 退院支援
- 11月 ● 人工呼吸器看護
- 12月 ● 集中治療病棟・手術室研修
- 1月 ● 「私の看護観」発表
- 2月 ● フォローアップ研修



上越総合病院概要

病 床 数	313床（一般253床／地域包括ケア50床／HCU10床）
診 療 科 目	26科
併 設 施 設	●介護老人保健施設「アルカディア上越」 ●地域連携センター ●上越総合病院健診センター ●訪問看護ステーション「テンダー上越」 ●居宅介護支援事業所
職 員 数	662名

看護部概要

看 護 要 員 数	総 数 298名
	看護職 271名
	看護・介護補助者 27名
看 護 単 位 （10単位）	●4北・4南・5北・5南・6北病棟（急性期一般） ●6南病棟（地域包括ケア病棟） ●HCU病棟 ●外来 ●透析 ●手術室
看 護 体 制	3交代
看護提供方式	固定チームナースング

Message



看護部長からのメッセージ

笑顔のあるところに人は集まる

看護部長 浅井 千代子

専門職として働き続けられる職場環境を整備し、地域の皆さまのお役に立てる、地域の皆さまに選ばれる病院でありたいと思っています。

卒後教育の充実を図り、「看護を語れる」人材育成を目指します。私たちと一緒に、地域を支える一員になりませんか？
あなたの「笑顔」と「免許」を上越総合病院で活かしてください。



先輩看護師からのメッセージ

仕事と育児の両立を 叶えられています

金子 彩夏

中途採用で上越総合病院に入職し、8年目になります。今は循環器内科、消化器内科、脳神経外科の混合病棟で勤務しています。

急性期から慢性期の患者さま、ご家族さまを対象としており、緊張や大変なこともあります。元気になられた姿や笑顔を見ると看護師としてのやりがいや喜びを感じます。

育児休暇後は、職場復帰に不安もありましたが、家族のサポートもあり院内の夜間保育も利用できているので、安心して三交代勤務もできています。



地域の皆様が「ここに来れば 安心」と思える病院を目指して 看護を提供します。

丸山 真実

私は、神経内科と呼吸器内科の混合病棟で勤務しています。入院している方は急性期から長期入院中の方、ターミナル期の方まで状態は様々です。医師やリハビリ、MSWなど多職種間でコミュニケーションをとり、情報共有を行う機会も多いためチームワークもとても良いと思います。病院の雰囲気良く、先輩看護師や同期に不安なことや、わからないこともすぐ相談できる環境だと思います。幅広い疾患の方が多く、忙しい毎日ですが、信頼できるチームメンバーと環境があるため日々の業務はとても充実しています。今後も知識や技術を高められるよう日々勉強し、地域に貢献できる看護師を目指していきたいと思っています。

